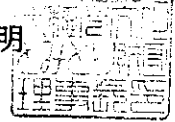


令和3年4月30日

赤穂市長 牟禮正稔様

公益財団法人赤穂市文化とみどり財団

理事長 豆田正明



令和2年度 赤穂市文化会館の事業報告について

赤穂市文化会館指定管理者管理運営基準に基づき、令和2年度管理委託に係る事業について別紙のとおり報告いたします。



文化施設の利用状況  
文化会館

令和2年度文化会館施設使用状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日 開館日数 256日

区 分	利用可能		午 前		午 後		夜 間		合 計				
	日 数	区分数	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用日数	利用率%	入場者数
大ホール	256	768	14	5.5	15	5.9	64	25.0	93	12.1	78	30.5	4,540
小ホール	256	768	23	9.0	31	12.1	7	2.7	61	7.9	33	12.9	2,767
展示室	256	768	48	18.8	53	20.7	37	14.5	138	18.0	56	21.9	2,404
学習室	256	768	38	14.8	56	21.9	29	11.3	123	16.0	72	28.1	2,171
和室	256	768	73	28.5	77	30.1	21	8.2	171	22.3	108	42.2	659
リハーサル室	256	768	52	20.3	66	25.8	125	48.8	243	31.6	164	64.1	5,829
練習室1	256	768	121	47.3	110	43.0	105	41.0	336	43.8	178	69.5	2,697
練習室2	256	768	145	56.6	123	48.0	90	35.2	358	46.6	186	72.7	2,314
合 計	2,048	6,144	514	25.1	531	25.9	478	23.3	1,523	24.8	875	42.7	23,381

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4/9～5/31まで臨時休館。)

<入場者数>

貸館による入場者数	22,733 人
自主事業による入場者数	648 人
小計	23,381 人
市民ロビー入場者(ロビーコンサート)	0 人
合計	23,381 人

令和2年度文化会館施設別ジャンル別使用状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

区 分	大ホール		小ホール		展 示 室		学 習 室		和 室		リハーサル室		練習室1		練習室2		合 計	
	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%
音 楽 会	8	10.3	10	30.3							9	5.5					27	3.1
大会・集会・式典	1	1.3	2	6.1													3	0.3
研修会・講演会			7	21.2	1	1.8	34	47.2									42	4.8
邦 舞 ・ 邦 楽																		
洋 舞																		
演 劇	1	1.3															1	0.1
古典芸能等	1	1.3	1	3.0													2	0.2
映 写 会																		
展 示 会					45	80.4	1	1.4									46	5.3
会 議							8	11.1	2	1.9	3	1.8	10	5.6	6	3.2	29	3.3
リハーサル	67	85.9	10	30.3							1	0.6					78	8.9
茶 会									10	9.3							10	1.1
教 室									77	71.3	145	88.4	102	57.3	153	82.6	477	54.6
そ の 他			3	9.1	10	17.9	29	40.3	19	17.6	6	3.7	66	37.1	26	14.1	159	18.2
合 計	78	100.0	33	100.0	56	100.0	72	100.0	108	100.0	164	100.0	178	100.0	185	100.0	874	100.0

## 文化会館自主事業

### (1) 弦楽教室の開催

#### ・ヴァイオリンアンサンブル教室

練習期間 令和2年6月～令和3年3月(延べ112回)  
会場 赤穂市文化会館 リハーサル室 外  
生徒数 小・中学生外 29名(令和3年3月31日現在)  
指導者 原田 芳彰、大塚 さえ子、山脇 洋子

#### ・ヴィオラ・チェロ・コントラバス教室

練習期間 令和2年6月～令和3年3月(延べ106回)  
会場 赤穂市文化会館 楽屋 外  
生徒数 中学生 6名(令和3年3月31日現在)  
指導者 原田 芳彰、大塚 さえ子、山脇 洋子

・発表会 期 日 令和3年3月27日(土) 14:00  
会場 赤穂市文化会館 大ホール  
参加者 ヴァイオリン教室 5期生～19期生  
ヴィオラ・チェロ・コントラバス教室 1期生～3期生  
入場者数 259人

### (2) 吹奏楽教室の開催

#### ハーモニー吹奏楽教室

##### ・金管道場コース

練習期間 令和2年6月～令和3年3月  
生徒数 大人 1名(令和3年3月31日現在)  
指導者 日生 貴之  
備考 新型コロナウイルス感染拡大防止及び生徒体調不良のため未開催

##### ・吹奏楽コース

練習期間 令和2年6月～令和3年3月(延べ39回)  
会場 赤穂市文化会館 練習室 外  
生徒数 中学生～大人 10名(令和3年3月31日現在)  
指導者 森安 高廣

イベント 「赤穂市吹奏楽団第14回定期演奏会」

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### (3) 文化団体への文化会館利用助成

#### 市内文化団体への文化会館利用助成

対象 6団体 助成金額 917,690円

芸術・文化の提供（文化会館事業）に関する事業

（１）芸術等鑑賞、市民文化の振興と奨励事業の開催

自主事業名	開催日時・会場	内容（プログラム・演目・出演者等）		
赤穂寄席 小遊三・円楽二人会	12月2日（水） 大ホール 開演14：00	<出演者> 三遊亭小遊三、三遊亭円楽、春風亭昇りん、 三遊亭わん丈 <演目> 「鮑のし」「行ったり来たり」「真田小僧」 「一目上がり」 <入場者数> 282人 <事業費> 4,131,026円		
平田オリザ 芸術文化講演会	1月24日（日） 小ホール 開演14：00	<講師> 平田オリザ <演題> 文化によるまちづくり <入場者数> 112人 <事業費> 416,012円		
兵庫芸術文化センター 管弦楽団 赤穂特別演奏会	2月21日（日） 大ホール 開演15：00	<出演者> 兵庫芸術文化センター管弦楽団 指揮：カーチュン・ウォン ヴァイオリン：神尾真由子 <演奏曲目> ブラームス 「ヴァイオリン協奏曲ニ長調OP.77」 交響曲第1番ハ短調OP.68 <入場者数> 254人 <事業費> 746,634円（共催事業）		
赤穂市立学校部活動等 支援事業	別記	<事業費> 181,510円		
共通経費	<事業費> 1,127,159円			
計	<入場者数> 648人			
	<事業費> 6,602,341円			
	入場料	市補助金等	その他収入	
1,253,885円	4,988,298円	360,158円		

（注）共催事業：アーティストの招聘元であるプロモーターが出演料等を負担し、財団が施設・付属設備使用料等を負担して共同主催により実施する公演

<友の会会員数> 194件（令和3年3月31日現在）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（延期）した事業  
（中止した事業）

松竹大歌舞伎 「義経千本桜外」 片岡仁左衛門外  
ぶらっとフラットコンサート ピアノ演奏外

第3回赤穂市民能 「船弁慶」

子ども芸術劇場 おもしろミュージックスクール

吹奏楽・金管バンドの祭典2020 ～プラスオリンピック2020～

姫路交響楽団演奏会

フェスタ・アルモニカ・イン・アコウ合唱の祭典

劇団四季ファミリーミュージカル「人間になりたかった猫」

木津川計の一人語り劇場

(延期した事業)

三浦祐太郎コンサート Live Tour 2020-2021

令和2年 3月28日(土)

延期 7月4日(土)

再延期 令和3年 1月16日(土)

再々延期 8月7日(土) 予定

財津和夫コンサート2021 WITH 姫野達也

令和3年 2月28日(日)

延期 11月6日(土) 予定

※赤穂市立学校部活動等支援事業

ホール練習 期間 8月21日(金)、8月24日(月)、8月29日(土)

令和3年1月9日(土)

会場 赤穂市文化会館 大ホール外

団体名 合唱：赤穂東中学校、塩屋小学校、吹奏楽：赤穂西中学校

出場コンクール

合唱 ・9月24日(木)、10月15日(木)

MBSこども音楽コンクール

吹奏楽 ・10月1日(木) 第26回日本管楽合奏コンテスト

・1月16日(土) 第48回兵庫県アンサンブルコンテスト

(2) ル・ポン国際音楽祭2020赤穂・姫路(共催)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

赤穂市文化会館の管理運営に関する業務の収支決算書  
(令和2年度分)

(単位:円)

収入

項 目	予 算	決 算	差 引	内 訳
文化会館管理収入	104,930,000	100,014,001	4,915,999	文化会館管理収入
補助金収入(赤穂市補助金収入)	800,000	237,425	562,575	芸術文化公演再開緊急支援事業補助金
” (事業補助金収入)	126,000	126,000	0	文化庁 文化芸術振興費補助金 (文化施設の感染防止対策事業)
施設利用料収入	5,557,000	6,828,915	△ 1,271,915	施設利用料収入
合 計	111,413,000	107,206,341	4,206,659	

支出

項 目	予 算	決 算	差 引	内 訳
人件費				
給料手当支出	10,439,000	10,420,180	18,820	職員給3人、諸手当
臨時雇賃金支出	7,751,000	7,487,941	263,059	臨時職員賃金4人
福利厚生費支出	3,277,000	2,638,267	638,733	社会保険料外
小 計	21,467,000	20,546,388	920,612	
物件費				
旅費交通費支出	34,000	24,160	9,840	旅費
消耗品費支出	1,433,148	1,433,148	0	施設管理用消耗品外
燃料費支出	58,852	18,162	40,690	ガソリン代
会議費支出	2,000	0	2,000	
印刷製本費支出	90,000	51,040	38,960	使用許可申請書印刷
光熱水費支出	12,156,890	11,998,186	158,704	電気代外
修繕費支出	4,994,110	4,994,110	0	照明LED化修繕外
通信運搬費支出	265,000	221,202	43,798	電話料外
保険料支出	161,000	147,380	13,620	公立文化施設保険料外
手数料支出	5,000	0	5,000	
委託料支出	67,840,000	65,644,786	2,195,214	総合管理業務委託 27,654,000 舞台操作業務委託 16,354,405 舞台設備保守業務委託 9,383,000 建物管理業務委託外 12,253,381
使用料賃借料支出	1,883,000	1,685,234	197,766	下水道使用料外
消耗什器備品費支出	162,000	161,920	80	施設備品
負担金支出	856,000	280,625	575,375	芸術文化公演再開緊急支援事業補助金外
雑費支出	5,000	0	5,000	
小 計	89,946,000	86,659,953	3,286,047	
合 計	111,413,000	107,206,341	4,206,659	

赤穂市文化会館指定管理者自主事業収支決算書  
(令和2年度分)

(単位:円)

収入

項 目	予 算	決 算	差 引	内 訳
基本財産運用収入	267,000	267,000	0	
芸術文化事業収入	10,605,000	3,207,043	7,397,957	文化会館事業収入
赤穂市補助金収入	17,560,000	7,146,828	10,413,172	文化会館自主事業補助金 4,721,298 文化団体助成補助金 917,690 教室事業補助金 1,507,840
合 計	28,432,000	10,620,871	17,811,129	

支出

項 目	予 算	決 算	差 引	内 訳
事業費				
給料手当支出	20,000	0	20,000	
臨時雇賃金支出	30,000	1,980	28,020	事業用賃金
旅費交通費支出	407,000	225,067	181,933	旅費
消耗品費支出	359,000	330,713	28,287	事業用消耗品
会議費支出	224,000	76,238	147,762	出演者ケータリング
印刷製本費支出	1,248,000	339,924	908,076	事業ポスター、チラシ印刷外
修繕費支出	28,000	9,790	18,210	ヴァイオリン修理
通信運搬費支出	450,000	301,025	148,975	郵便料外
広告料支出	780,000	221,400	558,600	事業広告掲載料
手数料支出	356,000	67,034	288,966	ピアノ調律外
委託料支出	14,684,000	4,313,691	10,370,309	自主事業業務委託
使用料賃借料支出	4,335,000	2,372,860	1,962,140	施設借上料外
諸謝金支出	2,461,000	1,390,000	1,071,000	講師謝礼外
負担金支出	2,918,000	924,690	1,993,310	文化団体助成 917,690 県吹奏楽連盟負担金 7,000
租税公課支出	30,000	6,400	23,600	収入印紙代
雑費支出	102,000	40,059	61,941	諸雑費
合 計	28,432,000	10,620,871	17,811,129	



## 令和2年度 指定管理者管理運営事業評価シート

### 1 評価対象施設

公の施設の名称		赤穂市文化会館					
所在地		兵庫県赤穂市中広864番地					
指定管理者	団体名	(公財)赤穂市文化とみどり財団			指定期間	開始日	平成30年4月1日
	所在地	赤穂市中広864番地				終了日	令和3年3月31日
選定方法		公 募 ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">非公募</span>			評価実施年	指定期間3年のうち3年目	
施設設置目的		本市における文化の振興と交流の場を市民に提供し、市民の自主的な文化活動の展開によって市民文化の向上を図ることを目的として赤穂市文化会館を設置する。					
主な実施事業		貸館業務・施設管理業務					

### 2 利用状況(目標と実績)

成果指標		単位	目標	H30	目標	R1	目標	R2
a	利用者数	人	126,000	115,020	126,000	95,173	126,000	23,381
b	利用率	%	65	59.3	65	58.0	65	42.7
c	受講者数							
d	参加者数							
e								

### 3 指定管理業務にかかる収支状況

区 分		平成30年度決算	令和元年度決算	令和2年度決算	
収入計	A	158,956,853	151,180,929	117,827,212	
	指定管理料	76,353,977	77,637,748	100,014,001	
	利用料収入	C	36,170,535	30,796,365	6,828,915
	自主事業収入	46,432,341	42,746,816	10,620,871	
	その他	—	—	363,425	
支出計	B	158,956,853	151,180,929	117,827,212	
	事業費	112,524,512	108,434,113	107,206,341	
	内、人件費	D	20,209,494	20,384,391	20,546,388
	内、再委託料	E	66,906,265	67,277,156	65,644,786
自主事業費	46,432,341	42,746,816	10,620,871		
事業収入	A-B	0	0	0	
利用料比率	C/A	23 %	20 %	6 %	
人件費率	D/B	13 %	13 %	17 %	
再委託費比率	E/B	42 %	45 %	56 %	
補足説明					

4 事業評価

評価区分	評価項目	自己評価	所管評価	
① サービスの履行	人員体制	事業計画に則し、人員を過不足なく配置している。	B	B
		事業計画に則し、計画的に研修等を実施している。	B	B
	法令順守	法令・条例等に基づき、必要な点検・報告を行っている。	A	B
	外部委託	外部委託に際し、適切に業者を選定し、業務指導を行っている。	A	B
	個人情報保護	個人情報保護に関する条例を順守し事故防止対策を講じている。	A	B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされている。	A	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表している。	A	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	A	B
		市との連絡調整を適切に行い、情報の共有が図れている。	A	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	A	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	A	B
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		A	B	
財務状況	指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	A	B	
総括	【業務の実施体制】に関する評価】	B	B	
② サービスの質	施設管理	協定書等に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	A	A
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	B
	利用者対応	利用許可、利用料金の徴収、減免等の受付業務を適切に行っている。	A	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	B
	事業運営	言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	A	B
		事業計画に則し、必須事業を実施している。	B	B
		施設の目的に沿った自主事業を実施している。	B	B
	維持管理	事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
		管理運営基準等に従い、施設の維持管理を適切に行っている。	A	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	B
	環境配慮	協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	A	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	B
	苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	B
		要望、苦情等を整理し、遅延なく市に報告している。	A	B
事業評価	利用者アンケート調査を実施し、その結果を利用者等に公表している。	A	B	
提案事項	各種提案事項について、市と協議し、検討を行っている。	B	B	
利用状況	利用者数等は、目標に対し妥当な水準である。	B	C	
総括	【業務の内容・水準】に関する評価】	B	B	
③ 安定性	経理事務	適切に経理事務を行っている。	A	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	A	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	B
	総括	「経費の収支等」に関する評価 【標準4項目/本施設4項目】	A	B

所見 (成果、課題等)	<p><b>【自己評価】</b></p> <p>地域の社会教育、文化・芸術活動の向上を目指し、地域社会の重要な拠点施設として、市民が主体的に文化活動に取り組むとともに、芸術・芸術鑑賞を享受できる場として、クラシックから歌舞伎、落語、演劇まで幅広いジャンルのイベントを準備し、各世代に応じたジャンルの選択が可能となるよう事業計画を立てていた。</p> <p>しかし今年度、「新型コロナウイルス感染症拡大」により、国・県による「緊急事態宣言」が発令され、4月9日から5月31日まで「臨時休館」を余儀なくされた。また、宣言解除後も「イベント開催制限」に伴い、事業の中止・延期及び貸館業務のキャンセルが相次いだ。臨時休館中は、休館のお知らせ、開館再開に向けての感染症防止対策、公演中止・延期のお知らせ、チケットの払い戻しの連絡と返金業務、貸館の利用料金還付などイレギュラーな業務に追われた。</p> <p>コロナ禍であっても、利用者及び収入増加に向け、安心して利用できるよう感染防止対策や利用料金の一部を助成する「芸術文化公演再開緊急支援事業」の導入など、利用者を支援することに努めた。感染防止対策として、①サーマルカメラ、非接触温度計、手指消毒剤、飛沫防止パーテーション等の設置②トイレ洋式便座除菌クリーナー設置③座席の木部・金属部、手すり、ドアノブ等の次亜塩素酸ナトリウムによる消毒④座席全面、手すり、ドアノブ等に長期抗ウイルス剤の塗布を実施した。</p> <p>イベント制限が緩和された年度後半には、赤穂寄席・平田オリザ講演会・兵庫芸術文化センター管弦楽団演奏会を開催し、入場者からは「ずさんでいた心が明るくなった」「音楽を聴くことの大切さを知った」など、励ましの言葉が聞かれた。</p> <p>会館入場者数は、ここ数年減少傾向を続けていたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて激減し、令和2年度末23,381人まで落ち込んだ。今後も新型コロナウイルス感染症が終息しない限り利用状況が好転することは難しいが、引き続き利用者のニーズを的確に把握することに努めながら、新聞などのマスメディアをはじめフェイスブック等のインターネットによる自主事業PRにも一層力を入れていきたい。</p> <p>施設面では、開館28年が経過し、施設・設備・備品の老朽化が目立っている。本年度、会館屋上の防水工事を実施した。今後も利用者の要望等を的確に把握しながら、利用者の安全確保はもちろんのこと、常に利用しやすい環境となるよう計画的な改善を図っていかねばならない。</p>		
	<p><b>【所管評価】</b></p> <p>適切な施設の維持管理に努めながら、社会教育、文化・芸術活動の向上に向けての拠点施設として大きな役割を担っている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のために休館するなど、新型コロナウイルスの影響等により利用者数は大幅に減少している。今後も新型コロナウイルスの影響が懸念されるが、利用者の安全確保に努めながら状況に応じて、貸館業務による交流の場の提供、幅広いジャンルのイベント等の開催などにより、市民文化の向上が図れるよう事業展開に努められたい。</p>		
前年評価	B	総合評価	B

※評価基準

A	優良	基協定書、仕様書、事業計画書等を遵守し、要求水準より優れている。
B	良好	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
C	要改善	協定書等に定める要求水準を下まわっており、改善が必要と認められる。